

加古川グリーンシティ防災会20年の歩み

今日、当たり前のように存在する『加古川グリーンシティ防災会』！しかし、加古川グリーンシティの設立当初から存在したわけではありません。今回から複数回にわたり、20年間の「**あなたの知らない防災会の歩み**」をお伝えします。

1986年加古川グリーンシティ第一期入居者により管理組合が組織され、1987年11月28日に、管理組合第一回総会が開催されました。その時の総会議案書や議事録に「**消防防災委員会**」が組織化されたとの記述があります。それとは別に、加古川グリーンシティ管理組合には、消防法で決められた「**自衛消防組織**」が組織されていたようです。このことは、第2期総会資料に「**自衛消防組織の見直し**」の記述からも読み取れます。でも今現在、「自衛消防組織なんて存在しているの？」と疑問に感じる方がいるのではないのでしょうか。「消防法クリアしているの？大丈夫？」と思われる方もあるのかも知れません。自衛消防組織という言葉自体を初めて聞く方もいるかも知れません。これは、ある一定規模以上のマンションには自衛消防組織を設置しなくてはならないと**消防法で定められている**のです。多くの方はご存じかも知れませんが、現在も自衛消防組織は形を変えて存在しています。その証拠に各戸の玄関ドア外側に「初期消火班・通報班・避難誘導班」のシールが貼られており、各戸で消防活動を担わなければならない旨の標示板です。ただし、火災発生時に「私は通報班だから通報だけすれば良い」というものではなく、居住者全員が「**緊急時は協力し合い対応する意識**」を持つことが重要だということです。さて、組織化された「消防防災委員会」が1992年に「**防犯防災委員会**」と変わりました。何故変わったのかは記録がないので確かではありませんが、元々管理組合には「**消防防災委員会**」とは別に「**交通防犯委員会**」が存在し統合されたのではないかと推測されます。

1995年1月17日5時46分52秒、淡路島北部沖の明石海峡（深さ16km）を震源としてM7.3の兵庫県南部地震が発生しました。この災害により6434名もの尊い命が失われました。加古川グリーンシティでも大きな被害が発生したのです。加古川市では震度4と発表。当時を振り返るとグリーンシティの低層階と高層階では揺れの感じ方や反応が全く違っていました。低層階では普通に学校へ子どもたちを送りだそうとされていましたが、高層階では「**こんなひどい揺れでは学校に行かせ**



られない」と感じていた方も多かったようです。私が感じたのは、直ちに地震だと判断できず、誰かがブルドーザーをマンションにぶつけてきた！と驚いたことを強く記憶しています。

さて、阪神・淡路大震災から3年目となる1998年3月、大震災を機に加古川市総務課（兵庫県）より自主防災組織設立の打診が当時の町内会にありました。管理組合と町内会で3ヶ月間協議の上、加古川グリーンシティもその呼びかけに応えようと、当時別組織であった『**管理組合**』と『**町内会**』で協議した結果、管理組合内にある「**防犯防災委員会**」と居住者で構成される「**自衛消防組織**」の統合を決定。その年の6月、自主防災組織「**加古川グリーンシティ防災会**」が設立しました。では何故、自主防災組織を設立しなかったのかということ、行政に呼応したことと、国民として法律に則ろうと考えたのです。**災害対策基本法（住民等の責務）第七条に『地方公共団体の住民は、基本理念にのっとり、食品、飲料水その他の生活必需物資の備蓄その他の自ら災害に備えるための手段を講ずるとともに、防災訓練その他の自発的な防災活動への参加、過去の災害から得られた教訓の伝承その他の取組により防災に寄与するように努めなければならない。』と責務として記述されています。**実際には皆さんがこの法律を読まれることは少ないかも知れませんが（昭和三十六年十一月十五日法律第二百二十三号）制定されています。自主防災組織への参加は「**地方公共団体の住民**」という括りなのです。**居住者でも区分所有者でもない「住民」なのです。**その為にマンションという組織では、管理組合と町内会・自治会をまとめた組織化が全国的にも急がれたのです。現在でもマンション単独の自主防災組織化が進まず、苦勞をされている自治体も多いようです。しかし、加古川グリーンシティでは当時の理事会・町内会の先進的な判断で、統合された自主防災組織「**加古川グリーンシティ防災会**」を設立したのです。

加古川グリーンシティ防災会は、全国的にも最先端を行く防災組織として「**防災を防災と語らずとも、防災の果たす役割を語ること**」「**楽しく防災活動をやろう**」「**防災とは自分の大切な人を守ること**」など、多様な世代の住民がいろいろな形で楽しく参加できるアイデアに溢れた活動を継続して進めてきました。これもひとえに、住民の皆さまの温かいご支援・ご協力の賜物と心より感謝しております。

後に加古川グリーンシティがひとつになる「**団地管理組合法人加古川グリーンシティ**」が生まれ、自治会（旧町内会）や防災会がひとつになります。次回は設立後の活動や変遷をお伝えします。お楽しみに！



平成14年度 国土防災活動推進大会
兵庫県優良自主防災組織表彰